



～学び 愛し 翔る 西郷小～

西郷富士

QRコード
登録お願
いします。



西郷小学校

令和2年度第21号

令和2年 9月 1日

文責 校長 田中裕子

SDGsの観点を意識した授業づくり

先日の全校朝会でも話したのですが、「持続可能な社会をつくる担い手を育てる教育 (ESD = education for sustainable development) の研究指定を受けていることから、総合的な学習の時間と生活科を研究教科に据え、授業づくりに全校で取り組んでいます。

26日には、教育センターから高添先生をお招きし、指導案について話し合いをしました。1年生では秋見つけから「15番緑の豊かさを守ろう」、2年生は、身近にあるものを使っておもちゃ作りから「12番つくる責任、つかう責任」、3年生は吉田絃二郎についての学びから、6年生は未来の西郷について考えていこうと言うことで、「11番住み続けられるまちづくりを」と、それぞれ観点到に結びつけて単元づくりをしています。

4年生の教室をのぞくと、四国のディーゼル車が画面に映っていました。九州では電車が当たり前ですが、高架線がないことに子ども達はびっくり！これも13番気候変動につながりがあるという気づきとなりました。1年生や2年生の教室でも、図工の時間に環境破壊についての啓発ポスターを描く取り組みがなされており、少しずつ子ども達の意識に入っていくように担任も試行錯誤中です。子ども達の行動変容につながっていけば幸いです。



27日昼休み、外は相当暑かったのですが、草むしりをしている4年生の姿がありました。ありがとう！

先週末吉さんのおばあちゃんから、きれいに切り揃えられ料理するだけになった冬瓜をたくさんいただきました。その夜は、西郷小職員全員が冬瓜料理を食べています～♪有り難うございました！とろりとした冬瓜を冷たくしていただきました。(^.^)

伝統の西郷体操を披露します

今年は半日開催となり、練習時間や方法も限られた中で行うことになりました。そこで、早速6年生の皆さんが「表現」についてダンス、西郷体操をどうするかについて話し合ってくれました。

最終的には西郷体操のみを披露することになったのですが、感心したのは決めていく過程です。様々な立場で意見を言う、少数意見に耳を傾け理解する、という態度で、皆が納得する結論になったということでした。西郷体操は親子で披露している誇り高いものであることを感じている子ども達もいたということで、そういう地域のよさを自然と引き継いでいる姿に、西郷小校区の強みを感じます。

当日は上学年全員が堂々と披露してくれること間違いありません！



今年度も少しずつ読書の花が咲いてきました。これはお薦めの本に加え、120冊というハードルもあります。2年生が一番多いようです！！

1分の積み重ね

「1時間の授業の始まりが1分ずつ遅れたら・・・」ということで、中山先生からの生活の話が始まりました。

毎日5分で計算をしてみると

5分×200日=1000分 約22時間(45分授業)

おおよそ1週間分となりますとの紹介がありました。

1週間あれば単元一つ終わることもあります。自分の心がけ一つで変わることです。与えられた時間をどう使うのか、昔から「時は金なり」の通り、無為に過ごすことのないよう戒めてきたことです。人は自分に与えられた時間を知ることはいけません。だからこそ今を大切にしたいですね。



西郷少年野球部
おめでとう！
サンライズ杯第3位
毎日の練習、暑さ
の中で本当によくが
んばっています！